

1

ブレスター

ブレインストーミングを遊びながら学ぶ

※option

「TOIカード」を
「発想トランプ」に
差し替えて行います。

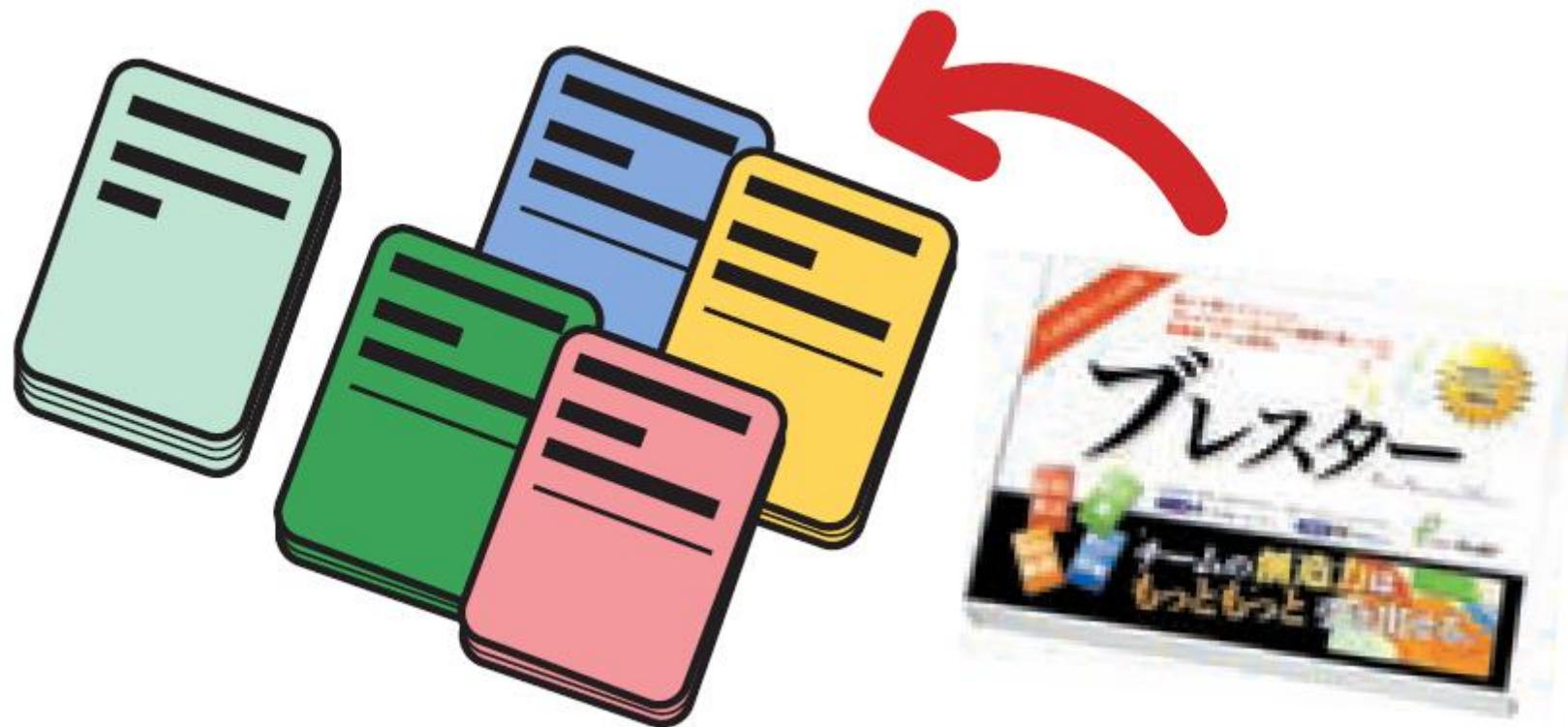
「発想トランプ」は「TOIカード」の
表現を平易にしたもののです。

前処理) トランプを4分割し、
三枚ずつ選んでおきます。

1

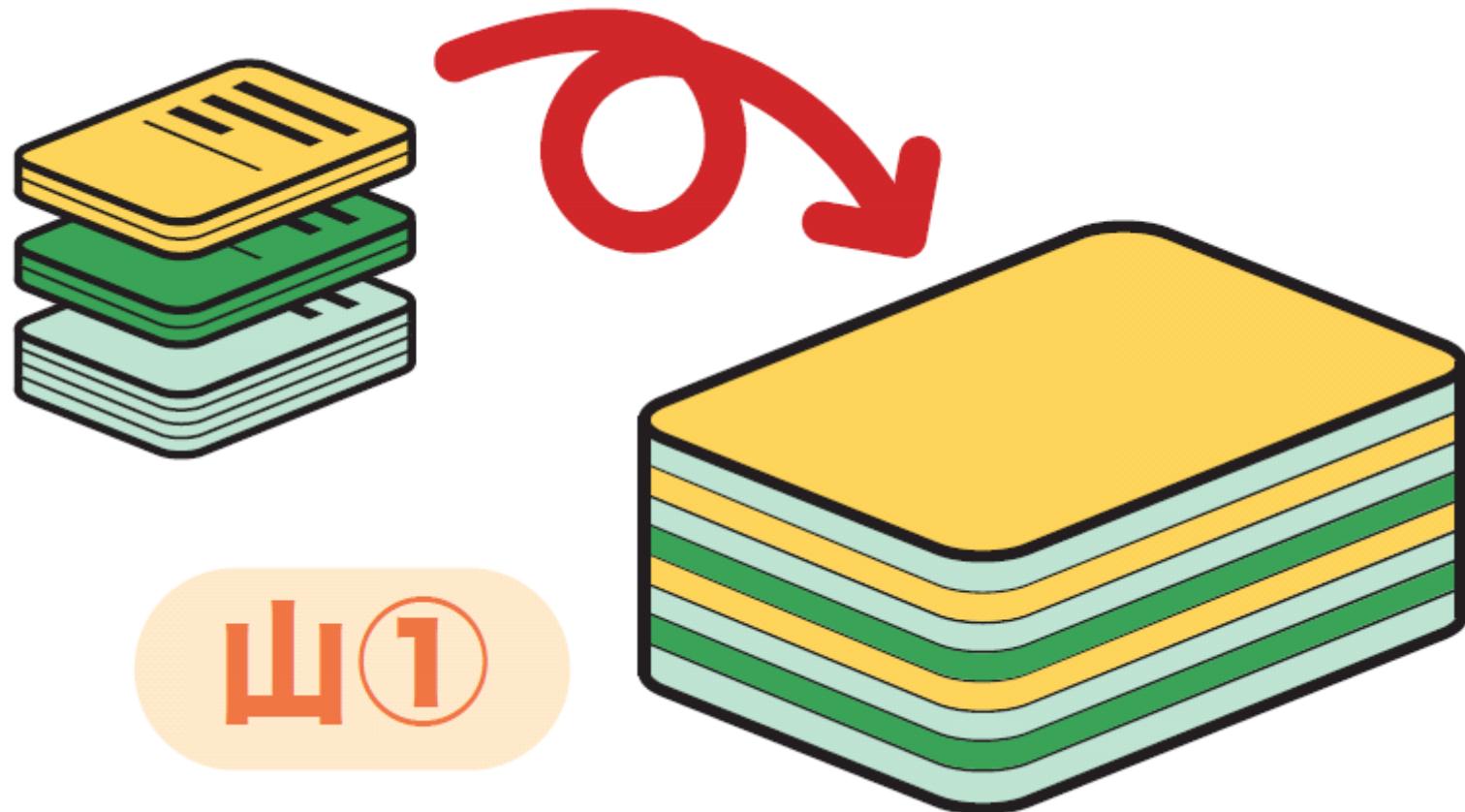
準備

1



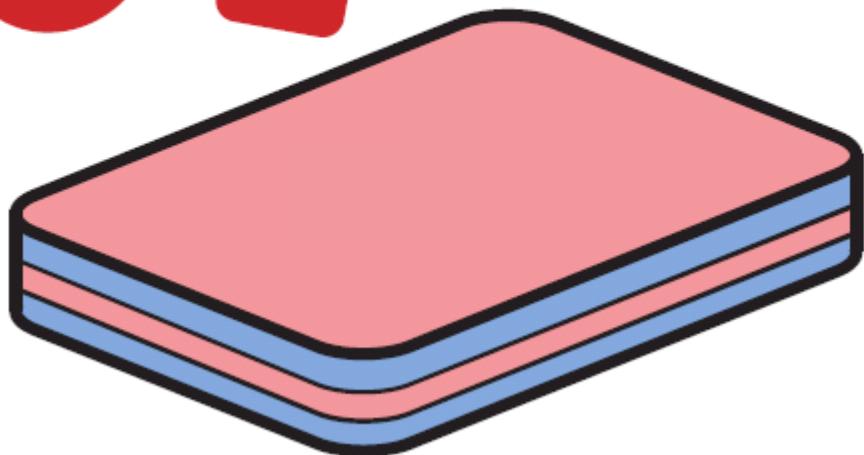
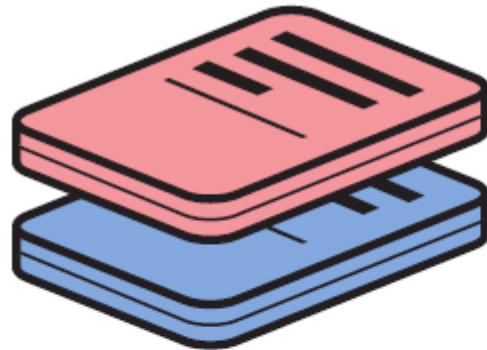
ブレスターの箱から、カード90枚
(赤・黄・緑・青・うす緑) 全て出します。

2



うす緑・黄色・緑のカード計70枚を、シャッフルして机上に伏せておきます。 (山①)

3



山②

赤・青のカード計20枚を、シャッフルして机上に伏せておきます。 (山②)

4

■ テーマの例

電気の使用量を
減らすには
どうしたら良いか？

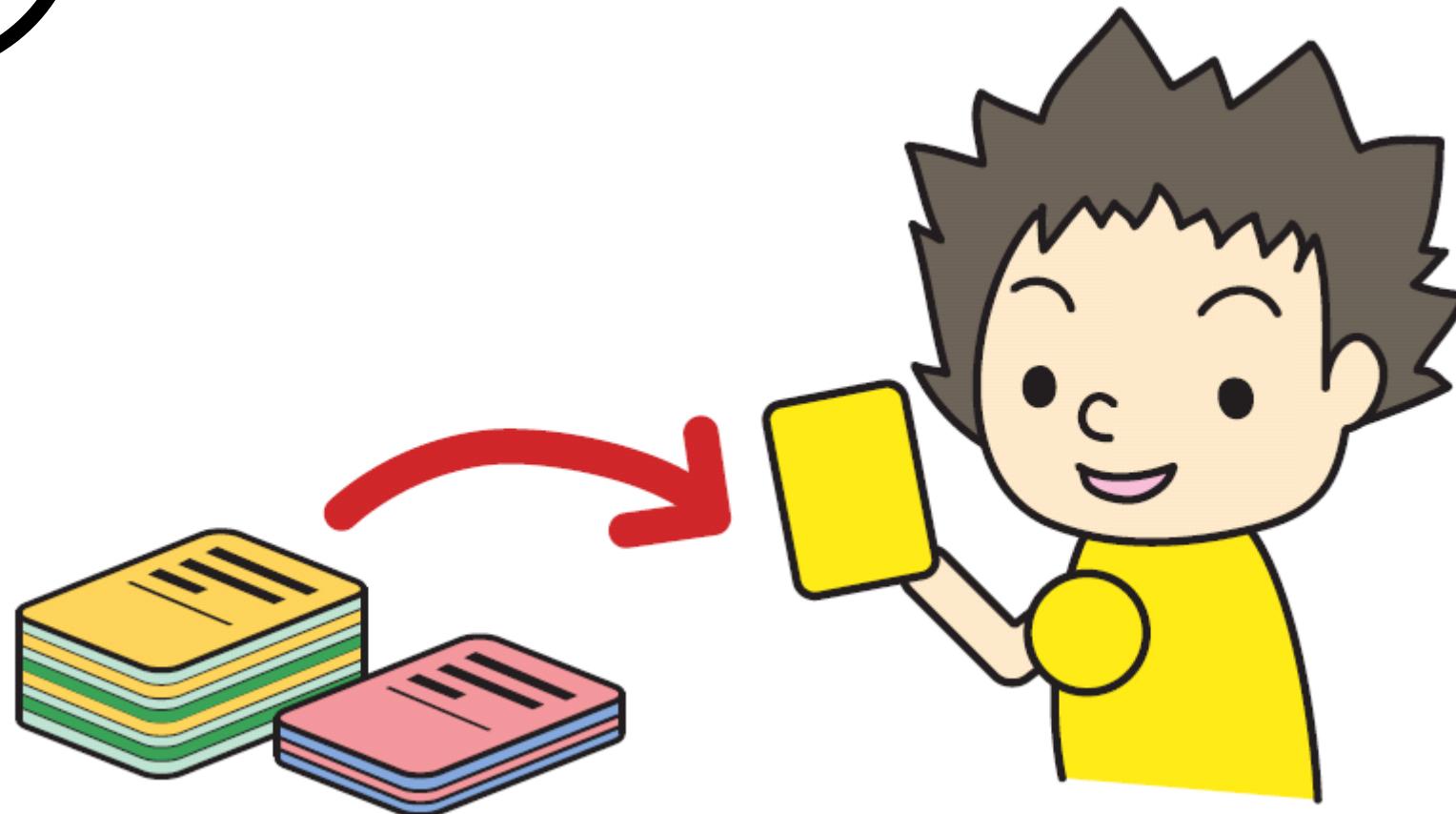


アイデア出しのテーマを決めます。
ブレスターに付属のテーマリストから選んでもOK！ (HSMも)

2

ゲームスタート

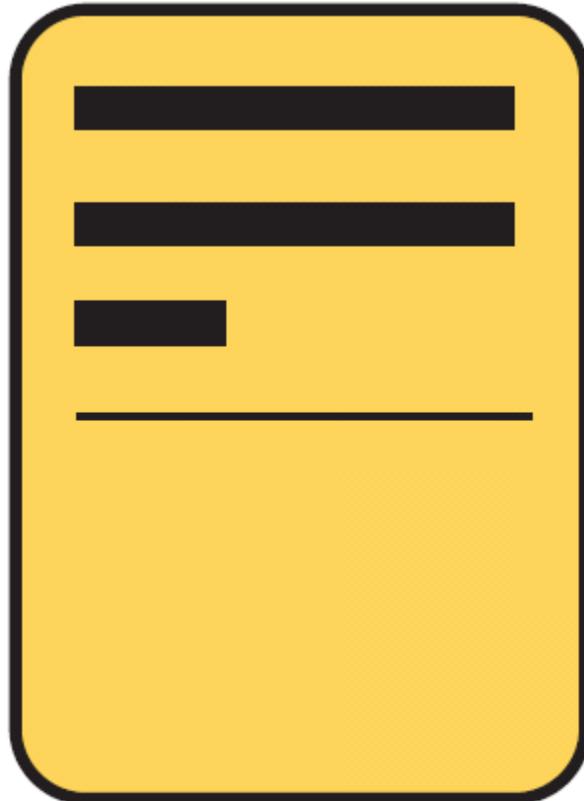
5



ジャンケンをして勝った人からゲームスタートです。

山① からカードを引き、大きな文字だけを読み上げます。

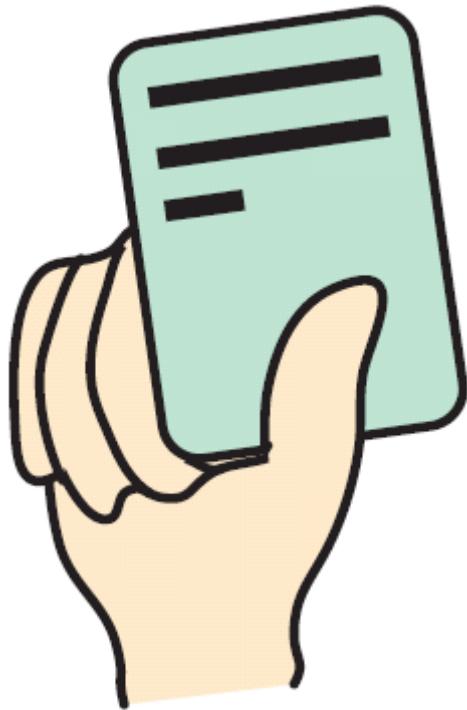
6



カードの大きな文字（上半分）の内容に従って、30秒以内にアイデアを出します。（イージールール版、2つの補足→）

イージールール版の補足 その1

薄緑の
カードを
引いた時



このカードには、発想のヒントとなる問い合わせが書かれています。これをヒントにアイデアを出しましょう。

コツ：問い合わせから思い浮かぶことを、素直に口に出してみて、そこから、アイデアとできそうなことを探します。

イージールール版の補足 その2

赤・黄
・緑・青の
カードを
引いた時



カードの上部にある大きな文字の文章内容に当てはめ、
アイデアを出します。 (※ 赤だけは「褒める」という内容です)

全員モード

のカードが出た時は「全員が」という指示を、
「ひいた人だけが」と読み替え、行います。

7-1

【言えた場合】



アイデアを言えたらカードは自分の手元に残します。時計回りに次の人に番が回ります。

【OK=山を換える】次の人は反対の山から引ききます (以降、同じ)

7-2

【言えなかつた場合】

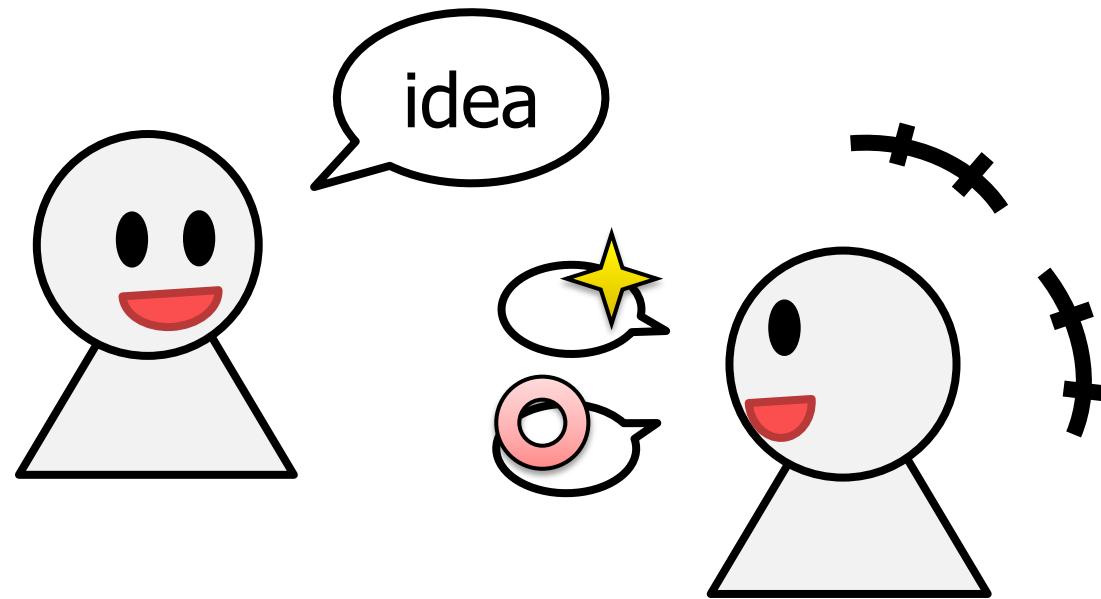


アイデアを言えなかつたら、カードを元の山の下に戻します。
時計回りに次の人に番が回ります。

【NG=山は継続】 次の人は同じ山から引きります (以降、同じ)

ルールを1つだけ。

「プレイズ・ファースト」

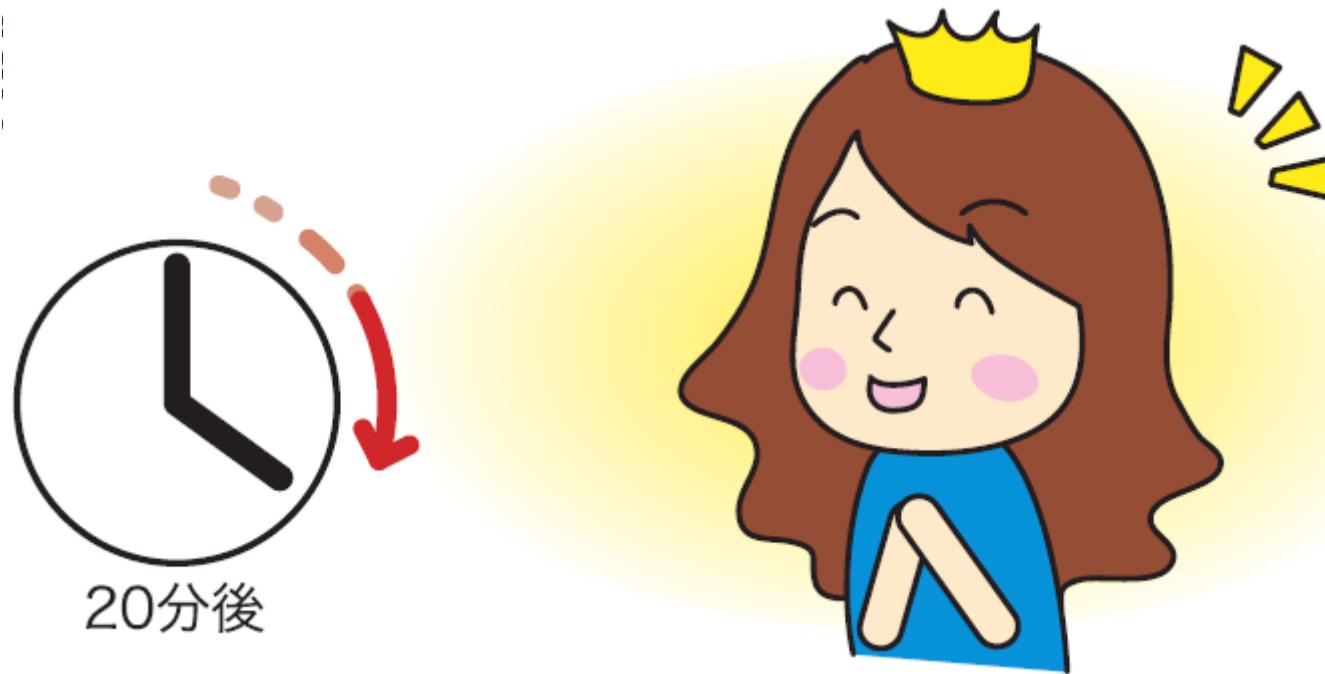


“アイデアの良い所に
光を当ててコメントする”

3

ゲーム終了

8



⑥～⑦を繰り返して20分経つか、一方の山がなくなればゲーム終了です。手元に最も多くカードがある人が優勝です。

9

時間的に余裕があれば、
想像力をくすぐる罰ゲームを実施します。

- 1) 優勝した人は、罰ゲームリストから1つ選びます。
- 2) 最もカードの少ない人（同点ならジャンケン）はその指示の内容を実施します。

時間は選ぶ時間も含めて2分間です。
(選ぶのが遅いと時間切れになります)

10

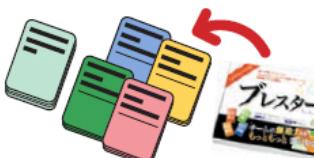
時間があれば、テーマを変えて
繰り返しチャレンジしてみましょう。

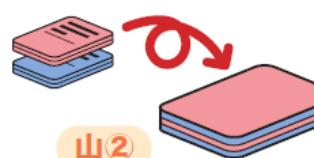
また、カードになれてきたら
「全員モード」なども含めた本格ルール（説明書）で実施し、
ブレインストーミングの心理様式を、本格的に体験してください。

ブレスターEasyルール 説明書

研修のアイスブレイクや気軽な勉強会の時などに使いやすい、
1分ではじめて20分で終われるEasyルールです。参加人数は2人から8人程度です。

Step 1 準備

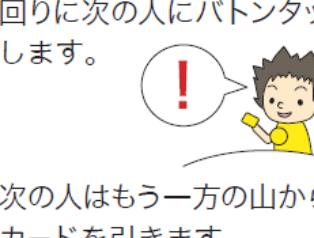
- 1 ブレスターの箱から、カードを90枚（赤・黄・緑・青・ミントグリーン）全て取り出します。

- 2 ミントグリーン・黄・緑のカード計70枚を、シャッフルして机上に伏せて置きます。（山①）

- 3 赤・青のカード計70枚を、シャッフルして机上に伏せて置きます。（山②）

- 4 アイデアを出したいテーマを決めます。
■ テーマの例
電気の使用量を減らすにはどうしたら良いか?
ブレスターに付属のテーマリストから選んでもOK!

Step 2 ゲーム スタート

- 5 ジャンケンをして、勝った人からゲームスタートです。山①からカードを引き、机上に置きます。

- 6 カードの大きな文字に従って、30秒以内にアイデアを出します。

- 7 アイデアを言えたらカードは自分のもの。時計回りに次の人にバトンタッチします。
次 사람은もう一方の山からカードを引きます。
アイデアを言えなかったら、カードを引いたときと同じ山の一番下にカードを戻し、次の人にバトンタッチします。
次 사람은前の人と同じ山からカードを引きます。


Step 3 ゲーム 終了

時間があれば、テーマを変えて
繰り返しチャレンジしてみましょう。

- 8 ⑥～⑦を繰り返して20分経つか、どちらかの山がなくなればゲーム終了です。
20分後


手元に最も多くのカードがある人が勝ちです！

引くカードの色によって、アイデアの出し方が異なります。

ミントグリーンのカードを引いたときは…
このカードには、発想のヒントとなる問い合わせが書かれています。
これをヒントにアイデアを出しましょう！

赤・黄・緑・青のカードを引いたときは…
カードの上部にある大きな文字に従ってアイデアを出しましょう。
全員モードと書かれたカードが出たときは、無視してあなた一人だけがアイデアを出します。

ブレスターEasyルール プレイシート

Easyルールでブレスターをプレイする際に使う
プレイシートです。カードをこの上に乗せてプレイしましょう。



山①



シャッフルした
カードを
伏せて置く

引いたカードを
置いてアイデアを出す

次の言葉を言ってください。
「このアイデアは
100人が笑い
ます。
なぜなら
○○○だからです。」
100人が笑うであろうアイデアを、
理由と共に言ってください。
アイデアの内容が手持ちのTOIカ
ードに即していれば、そのカード
も場に出せます。

突飛さ
歓迎
トッピさんカード
変な事、無理そうな事
この際だから言ってみよう。

山②



シャッフルした
カードを
伏せて置く

アイデアを言えたらカードは自分のもの。
言えなかつたら、元の山の一番下に戻す。